

各 部 局 長
教 育 長
警 察 本 部 長

} 様

総 務 部 長

平成 2 4 年度当初予算要求について

平成 2 4 年度当初予算編成においては、ふるさとに夢と希望と活力を生み出す「新ふるさと構想」の実現に向け、「福井新々元気宣言」に掲げる政策のさらなる充実・進化を図り、特に、大震災を踏まえた県民の安全・安心、未来を担う人材・新しい産業の育成、高速交通ネットワークを生かした新時代のまちづくりなどに積極的に対応していくことが求められています。

しかしながら、現在のわが国の景気は、東日本震災の影響により依然として厳しい状況にあり、持ち直しの動きが見られるものの今後の先行きについて、電力供給の制約や回復力の弱まっている海外景気、為替レート・株価の変動等による景気の下振れリスクが存在する状況にあります。

国においては震災復興財源のための増税や「社会保障費と税の一体改革」における消費税引上げなどの税制改革の問題が議論され、地方への影響も不透明な状況にあります。また、大震災や円高などによる企業収益の悪化に伴う税収への影響が懸念され、平成 2 4 年度概算要求方針においては、政策経費の一律 1 割削減の方針が示されるなど、国・地方ともに厳しい財政状況となっています。

こうした中、県民のニーズや国体などの新たな行政需要に対応していくためには、今年 7 月に策定した「第 3 次行財政改革プラン」に基づき、健全な財政基盤の確立を図りながら、一層の事業の選択と集中を図り、効果的、効率的な予算を編成することが不可欠となっています。

各部局においては、上記の点を踏まえながら、別紙の「平成 2 4 年度当初予算編成方針」および「同要求要領」により要求するよう通知します。

なお、要求に当たり、来年度予算に関する国からの情報収集に努め、的確に対応するとともに、今後の国の動向等によっては、予算編成方針等を弾力的に運用することもありうるので留意するよう申し添えます。

平成 24 年度当初予算編成方針

1 「福井新々元気宣言」の実現

夢と希望、そして活力にあふれた「新しいふるさと・福井」の実現に向け、「福井新々元気宣言」に掲げる政策の的確かつ着実な推進を基本に、そのさらなる充実・進化に向け、県民ニーズの把握や政策議論を通じて本県の現状と政策目標を明確にし、県民本位の戦略的な施策を実施します。

特に、（１）県民の安全安心対策の強化（２）未来を担う人材・新しい産業の育成（３）高速交通ネットワークを生かした新時代のまちづくりといった新たな課題にも積極的に対応します。

2 県内景気への的確な対応

大震災の影響などから持ち直しの傾向が期待される県内景気について、海外景気の下振れ懸念や、為替レート・株価の変動等による影響を十分に注視するとともに、３次補正予算など国の経済対策を踏まえながら、必要な対策を機動的かつ的確に実施します。

一方で、セーフティーネット保証などの緊急的、短期的な対策から本県の経済活力を高める成長分野への産業構造の転換など、中長期的な産業振興策への移行を図っていく必要があります。

3 第三次行財政改革実行プランに基づく行財政改革の着実な実行

グローバル化の進展や本格的な人口減少、超高齢化社会の到来、価値観・ライフスタイルの多様化、さらには大震災等の影響も加わり、日本の経済や社会システムは歴史的な変革を迫られています。

こうした中、「福井県民の将来ビジョン」の実現に向けた施策や国体などの新たな行政需要に対応していくためには、「第３次行財政改革実行プラン」に基づく行財政改革の着実な実行が不可欠であり、行政資源を最大限活用した最適な行政運営の推進や健全な財政基盤の確立を図りつつ、事業の大胆な選択と集中により、メリハリのある予算編成を行います。

4 国の予算編成への的確な対応

国の２４年度予算については、政策経費の一律削減や、省庁を越えた予算配分組み替えの方針が示される一方、政策目標に沿って予算を重点配分する「特別枠」の設定、一括交付金の拡充などが検討されています。

このため、本県の予算編成においても、こうした国の動きに対し積極的な情報収集に努め、各種施策の反映や補助金等の活用など、的確な対応を図ることが必要です。

また、国の補正予算を含め、新たな経済・雇用対策にも機動的に対応していきます。

5 市町との共働

市町との事業連携や役割分担の明確化をさらに進め、事業の効率化の促進を図ります。

また、市町への補助事業については、市町の状況や要望等を踏まえながら的確に対応するとともに、事業の新設・廃止等について、十分な情報提供を行い、市町における予算措置が円滑に行われるよう配慮します。

平成24年度当初予算編成の基本的な考え方

1 予算編成方針

(1) 「福井新々元気宣言」の実現

- ・元気宣言に掲げる「元気な産業」「元気な社会」「元気な県土」「元気な県政」の4つのビジョンに基づき、県民本位の戦略的な施策を実施。
- ・特に、(1) 県民の安全安心確保対策の強化 (2) 未来を担う人材・新しい産業の育成 (3) 高速交通ネットワークを生かした新時代のまちづくりなどに積極的に対応

(2) 県内景気への的確な対応

- ・成長分野への産業構造転換など中長期的な元気な産業づくりを進めるとともに、円高対策など、県内の景気の情勢や国の経済対策を踏まえながら、機動的に対応

(3) 「第三次行財政改革実行プラン」(23年度～27年度)の着実な実行

- ・成果を重視した事務事業見直しの徹底と事業の大胆な選択と集中
- ・道路・河川等、既存社会資本の保全・長寿命化のさらなる推進

(4) 国の予算編成への的確な対応

- ・国の予算編成にかかる情報収集に努め、補助金等を積極的に活用

(5) 市町との共働

- ・市町との事業連携の促進、役割分担の明確化による事業の効率化
- ・市町の状況等を踏まえた的確な対応と十分な情報提供

2 シーリングの設定

(1) 経常的経費（標準外経費） 90%以内

(2) 政策的経費 90%以内

※「福井新々元気宣言」実現のため、引き続き「政策推進枠」（4年間で150億円）をシーリング対象外で設定する。

(3) 投資的経費 国の予算や地方財政計画等を踏まえ予算編成時に決定

総務部財務企画課
担当：吉川、高嶋
TEL (0776)20-0231
内線 2030、2031